

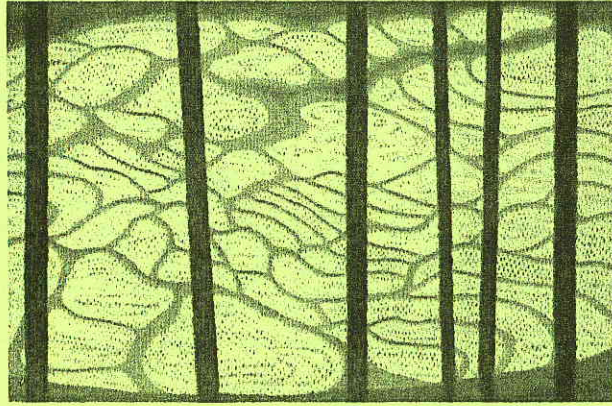
棚田の楽校

2008年度
開校記念
フォーラム

「棚田を味わい 山里と町のつながりを考える」

「安心安全の食と持続可能な社会をキーワードに」

「水俣発「山里のエコロジー」からまなぶこと」



「曾根春耕図」<松之山曾根>酒井英次作
(※会場で見物展示)

日程 5月10日(土)
13:30~17:30

会場:新潟市総合福祉会館5階大集会室

定員:限定100名(申込先着順)

プログラム

- 13:00 <開場>
- 13:30 <開会>
- 13:40 酒井英次「四季の棚田」スライドショー
- 14:00 ゲスト講演『水俣発「山里のエコロジー」』
 - 講師 沢畑 亨氏(久木野ふるさとセンター「愛林館」館長)
- 15:20 “食育・味覚”ワークショップ「山里の食と町の食」
- 16:10 パネルディスカッション「山里の暮らしと町の暮らしを結ぶ食」
 - パネラー 青木 勝氏 (長岡市山古志支所長)
 - 星野サツ子氏 (山古志竹沢よりみち倶楽部)
 - 広町克己氏 (十日町市松之山中立山在住)
 - 宮尾浩史氏 (新潟市有機自然農業農家)
 - 荒木隆子氏 (棚田の楽校一期生新潟市在住)
 - コメンテーター 沢畑 亨氏 (「愛林館」館長)
 - コーディネーター 市嶋 彰氏 (棚田の楽校代表)
- 17:20 まとめ/ふりかえり
- 17:30 <終了予定>

授業料(資料代を含む)

- ★500円(会員・当日入会された方も含む)
- ★800円(一般)

○終了後、懇親会を予定しています。(先着25名様)
会費 4000円予定(学生等3500円)
※予め講座への参加と合わせてお申し込み下さい。

一沢畑亨氏
プロフィール



昭和36年生まれ。熊本県西合志町出身。東京大学農学系大学院(林学)修士課程修了。全国公募で選ばれ、平成6年より水俣市久木野の愛林館館長としてむらづくりに取り組む。他に水俣市環境審議委員、熊本県地域づくり審議委員、熊本県地域づくりコーディネーター、熊本大学講師、自由飲酒会総裁などを務める。

●会場では●

- 酒井英次が画く「四季の棚田」絵画展開催
- “食育・味覚”ワークショップの講座で熊本と新潟の山里の食の食べ比べと利き酒を予定しています。

一酒井英次プロフィール

1941年新潟市生まれ。新潟市秋葉区(旧新津市)在住。棚田の楽校1期生。“田んぼに入る絵画き”と称し、県内外の棚田を歩き回り画いている。

大河は源流の一滴から始まり中流域を経て河口へと向かう。源流部には山里の暮らしがあり河口には町の暮らしがある。“食”の源流は、“棚田”の米の一粒から始まる。日本の棚田耕作放棄田は徳島県の面積に相当し、棚田で代表される中山間地に集中している。食料自給率が40%と切った今、唯一自給率が100%に近いのが日本の“米”である。これが、“食”の源流部と河口部の現実。かように、“食”の源流部である山里と河口である町との暮らしはつながっている。水俣病という共通の苦しみを味わった熊本県水俣市・久木野ふるさとセンター「愛林館」の総合的なむらづくりの取り組みから見えてきた、山里と町をつなぐ持続可能な暮らしの知恵と工夫と、“食”という視点で新潟の風土に活かすには?

主催：棚田の楽校/棚田フットワーク/環境共生ネットワーク「ワンダースクウェア」
協力：新潟県※/農業体験民宿「グリーンハウス里美」/山古志竹沢「よりみち倶楽部」/縁農村/NPO法人まちづくり学校
後援：有機稲作ねっとわーく/生物多様性保全ネットワーク新潟/新潟県自然・環境保全連絡協議会/NPO法人棚田ネットワーク(財)山の暮らし再生機構

※新潟県は現在、新潟水俣病発生地域の再生等を図る「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」を実施しており、その一環として、この「棚田の楽校」主催のフォーラムにも事業協力をいただいております。



棚田の楽校

◆パネルディスカッション パネラープロフィール（順不同・敬称略）◆

<p>青木 勝 長岡市山古志支所長。中越地震長岡市復興推進室次長より山古志へ戻り、新生山古志における「フィールドミュージアム構想」の手がかりを模索中。</p>	<p>星野サツ子 長岡市山古志竹沢在住。中越地震でお世話になった全国の方へ感謝の気持ちを表わそうと「山古志竹沢よりみち倶楽部」を仲間と立ち上げ、現在奮闘中。本職は床屋さん。</p>	<p>ひろまちかつみ 広町克己 昭和19年東京生れ。10年あまり松之山へ通い、修行。平成18年秋に松之山中立山へ移住。棚田の他、魚釣り、山菜採り、動物獲り等名人の域。現在、NPO法人棚田ネットワーク理事。</p>	<p>みやおひろふみ 宮尾浩史 新潟市北区で有機自然農業「宮尾農園」を営む。自然そのもののリズムや、昔からの言い伝えを大切に、丁寧にかつ厳しい農業に取り組む。エコマネーを使った“縁農村”という組織を立ち上げ農と町をつないでいる。</p>	<p>あらかたかこ 荒木隆子 新潟市中央区在住。棚田の楽校の1期生。都市からの視点で様々な活動に参加している。するどいまなざしと観察力で市民活動のあり方を考えながら活躍中。</p>
--	---	--	--	--

棚田の楽校とは？



棚田の楽校（ガッコウ）をラッコウと間違われて呼ばれた私達。そこからシンボルマークのらっこちゃんを誕生しました！

新潟に住んでいる人が新潟の棚田を知らないよね・・・という想いから2004年4月に立ち上がりました。「棚田の自然で楽しく学び、自分自身の生き方も磨きたい」を理念に、新潟市での学習会と松之山（十日町市）での体験活動を通じて楽しく活動しています。3歳から80歳までの老若男女が受講中です。

2008年度年間スケジュール（予定）

*体験活動は天候等により変更になる場合がございます

講座内容(予定)			
1時限	5月 10日(土)	開校式	新潟市
2時限	6月 7.8日(土・日)	田植え体験	松之山
3時限	7月 12.13日(土・日)	田の草取り体験	松之山
4時限	7月 下旬	学習会	新潟市
5時限	8月 9.10日(土・日)	草刈体験	松之山
6時限	9月 中旬	学習会	新潟市
7時限	10月 11.12日(土・日)	稲刈り体験	松之山
8時限	11月 22日(土)	大収穫祭	松之山
*上記記載の他にも棚田での各種自主体験活動を予定しています。			
課外授業			
6月	28.29日(土・日)	棚田での軽作業と散策、酒井英次絵画展見学	佐渡

授業料（右表参照）

講座一回につき
●会員500円
●一般800円

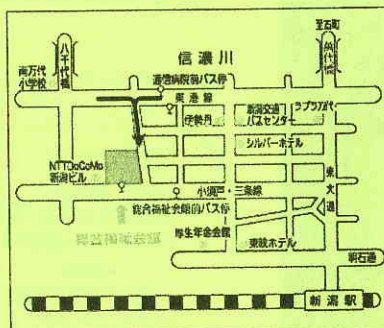
授業料		年会費(入会金無料)	
正会員	500	正会員	1500
非会員	800	情報会員・学生	1000
子ども(小学生以下)	300	子ども(小学生以下)	無料

*情報会員の授業料は非会員扱いになります。

会場

- 座学 新潟市総合福祉会館（下記地図）他
- 体験活動 十日町松之山農業体験民宿「グリーンハウス里美」他

○体験活動の授業料について
上記授業料のほか宿泊費等の実費がかかります。
○宿泊場所は体験活動ごとに変わります。



・新潟市中央区千代 1-6-1
・025-248-7161

*駐車台数が多
くありません
ので周辺駐車
場をご利用く
ださい。

第1時間目「棚田を味わい 山里と町のつながりを考える」お申込について

お申し込み方法

必要事項をご記入のうえFAX、または郵送で5月7日(水)までに下記へご送付ください。
○定員（100名）になりしだい締め切らせていただきます。
○定員に達した場合には、その旨ご連絡させていただきます。
*授業料は当日徴収いたします。

申し込み用紙〈第1時間目5月10日〉

ふりがな			性別	所属等	
氏名			男口 女口		
住所	〒				
連絡先					
TEL	—	—	懇親会	出席	欠席
FAX	—	—		*どちらかに○をつけてください。	
棚田の楽校入会を希望する方は丸をつけてください⇒			正会員	・	情報会員
				・	学生会員

お申し込み・お問い合わせ

「棚田の楽校」事務局 市嶋 彰 (office AI)
〒951-8155 新潟市西区関屋堀割町4-23
Tel&Fax025-233-6236 (留守録あり)